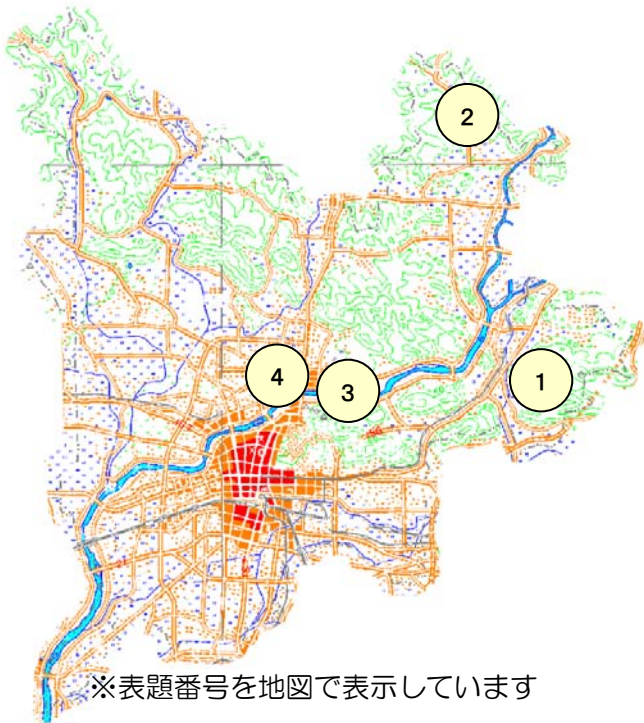


# 岐阜市自然・環境活動ニュース

## 2011年2月号

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとする誇るべき自然環境が多くあります。その一方で、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備などにより貴重な自然環境が減少している事実があります。そのような現状の中、今一度岐阜市の自然環境を見つめ直し、私たちの財産として、自らの手で素晴らしい自然環境を次代へ引き継ぎましょう。

岐阜市の自然や環境活動の情報を「岐阜市自然・環境活動ニュース」としてお伝えします。



※表題番号を地図で表示しています

### ①「大洞の里山まつり」開催報告

12月18日（土）に「大洞の里山まつり」が開催されました。

大洞の里山つくり会、芥見東まちづくり協議会の主催で開催され、岐阜市教育長や地元小中学校校長を始め来賓の方々と総勢200名の参加がありました。



日頃、整備している里山を地域の皆さんに知ってもらいたい大切な機会です。

開会式のあと、参加者全員で、硯石までのウォーキングに出かけ

ました。大洞の里山つくり会の皆さんが整備した散策路です。地元サークルのコーラスや手品、オカリナの演奏で楽しんだ後は、つくたてのお餅や団子、おでん、どて煮などをいただきました。

大洞の里山つくり会の皆さんの里山整備の活動で、大洞の里山は次第の元気を取り戻してきました。

大洞の里山も散歩などで訪れる人が増えています。

里山や整備している皆さんだけでなく、大洞の皆さんが里山を活用して里山の自然から「元気や健康」をもらっています。

3月には、昨年に続き「キノコ」の菌打ちをします。今年は、シイタケにも挑戦するそうです。

秋が楽しみです。



### ②「三輪中学校の里山整備」開催報告

1月18日～21日に、岐阜市ファミリーパークでは、三輪中学校1年生の里山学習が岐阜市少年自然の家での宿泊学習で行われました。

18日には森と水辺の技術研究会の野村さんの里山の講義があり、「三輪は岐阜市の中でも素晴らしい自然が残されていること、自然の資源を活用した暮らしその環境を維持してきたこと、今後も維持するためには里山を利用し整備することが大切である」ことを教えてもらいました。

19、20日は里山整備です。折からの寒波で積雪のある里山で、雑木林の間伐や竹林の整備、ナメコの菌打ちをしました。間伐作業は12月の続き2回目です。

切り出した“間伐材”は薪やナメコの菌打ちに利用します。三輪中学校では、宿泊学習の野外炊事に使用する薪は、三輪の里山から自分たちで調達します。



学校の図書室にある薪ストーブや、地域の小学校にも提供しています

今回の宿泊学習の野外炊事で使用した薪は昨年の1年生が作った薪です。



宿泊学習では、竹箸づくりやフォトコンテストや俳句づくりも行われました。三輪の自然を使った里山学習は先輩達から引き継がれ三輪中学校の伝統になっています。

【余談】

ナメコ菌打ちはみんなで頑張って200本のホダ木に菌を打ちました。この秋のナメコの収穫が楽しみです。

③「長良東小学校竹林整備」開催報告

2月8日(火)に長良東小学校3年生が、長良川右岸の岐阜市竹林広場公園で、「風と土の会」の皆さんの指導で、竹伐採の体験学習をしました。インフルエンザの影響で1クラスが学級閉鎖でしたが、1時間みっちり間伐作業を行いました。



竹林整備のお話を聞いたあと、きれいに間伐された竹林と荒れた竹藪の竹の本数を数える体験をしました。

結果は、きれいに間伐された竹林59本、荒れた竹藪は365本でした。気持ちの良いきれいな竹林にすることはいかに大変な作業であるかがわか



ってもらえたかと思います。

次に、風と土の会の皆さんに教えていただいて実際の伐採です。伐採した竹の枝も払います。

1時間の作業を終えて大満足だったようです。

④「森林環境教育フォーラム」開催報告

2月6日(日)に県民文化ホール未来会館で、岐阜県林政課と森・川・海ひだみの流域連携協議会の主催の「森林環境教育フォーラム」が開催されました。

定員を超える参加者があり、岐阜市の環境保全に関わる団体の方々も多数参加されていました。



岐阜県教育委員会からは来年度から実施される「新指導用要領と環境教育の関係や進め方」の報告、森・川海ひだみの流域連携協議会からは、「地域における森林環境教育の取り組みや地域の資源を活かした環境教育の重要性」について、岐阜県内で活動している高校、中学校、小学校、緑の少年団、森の幼稚園からは、活動事例の報告がありました。中学校の活動として、三輪中学校の1、2年生の生徒さんから報告がありました。

その後、参加者の意見交換があり、環境教育における課題やその解決方法などが話しあわれました。岐阜県の教育委員会からは、「生きる力の育成」を、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間を活用し、相互に関連させながら、学校教育全体で推進していく事を学校における環境教育の方向性としている、地域との連携の重要性が報告されました。



今後、益々、地域の指導者の役割や学校との連携が重要となってきます。



—岐阜市の自然・環境活動に関する問い合わせ—

岐阜市 自然共生部 自然環境課

TEL : 058-265-4141 (内線 : 6451) FAX : 058-267-1374

Email : shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」 <http://gifu-nature.net>